

新庁舎建設だより

～八女市新庁舎建設工事～

2024年2月 No.24
発行:八女市企画部
新庁舎建設課

工事の進捗状況

約2年をかけて進めてきた新庁舎棟の建設工事も残すところあとわずかとなり、今月中旬から各種検査を受け、最終調整を行った後に、2月末に建物の引渡しを受ける予定です。

その後、令和6年5月7日(火)の供用開始に向け、備品の搬入やネットワーク整備、物品の移転(引越し)など様々な準備を行っていきます。新庁舎への引越しが完了した後は、工事は次の段階へと進み、旧庁舎の解体工事や附属棟の建設、駐車場整備などの外構工事を行ってまいります。引き続き、近隣の皆さまや来庁される皆さまに、大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解ご協力よろしくお願いいたします。

なお、事業全体の完了については、令和7年3月を予定しています。



通行止めの状況

<今後のスケジュール>

年度	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)
全体工程	<p>新庁舎棟建設工事 (2022.1~2024.2)</p> <p>新庁舎機供用開始予定 (2024年5月7日(火))</p> <p>全体供用開始予定 (2025年3月)</p> <p>既存庁舎解体工事 (2024.5下旬~2024.9)</p> <p>附属棟建設工事 (2024.7~2024.12)</p> <p>外構工事 (2024.9~2025.2)</p>			



新庁舎棟工事全景(令和6年1月29日 ドローン撮影)



新庁舎南東角(福島小学校側)交差点より



新庁舎北西角。建物の正面となる北側に大きな庇が施工されました。



新庁舎の東面(福島小学校側)では、駐輪場の施工が進んでいます。



浸水対策で新庁舎1階床面は周辺道路より約1.2m高い。南側法面は芝張り。



新庁舎正面の大庇の天井には八女産の杉を仕上材として使用しています。



執務室と待合ホールの境に接客用のカウンターが設置されました。



1階のカウンター上部には、主な業務と部署名を、わかりやすく色分けして表示。



相談や来客用のブースの囲いにも、八女産の杉を使用しています。



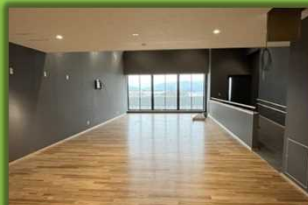
樹齢約200年の八女産の杉の一枚板を使用した秘書係のカウンター。



3階の大会議室にマルチモニターを設置。災害時には対策本部として機能。



4階議場。壁、天井、家具等に八女産の杉を使用しています。



4階展望ラウンジ。右側から議場の傍聴席に入場します。



1~4階の各階にバリアフリートイレを設置しています。